

第 69 回

J A 共済京都府小・中学生書道コンクール

第 50 回

J A 共済京都府小・中学生交通安全ポスターコンクール

募 集 要 項

趣 旨

J A 共済は、組合員・利用者の皆さまが、住み慣れた地域で、健康で安心して暮らせる豊かな環境づくりに貢献するために、地域の皆さまとの絆を大切にしながら、地域貢献活動に取り組んでいます。

その一環として J A 共済の理念である「相互扶助」や思いやりの精神を、未来をになう小・中学生にも伝えていくとともに、児童・生徒の書写教育に貢献することを目的として「書道コンクール」を、また、児童・生徒の図画工作・美術教育の高揚をはかり、交通安全思想を幅広く社会に訴えることを目的として「交通安全ポスターコンクール」を開催します。



© 2006 JA-KYOSAI

キョショー



© 2006 JA-KYOSAI

ガショー

「キョショー」「ガショー」は、J A 共済書道・交通安全ポスターコンクールのキャラクターです。

第 69 回 J A 共済 京都府小・中学生書道コンクール

I. 募集要項

1. 応募資格

京都府内 J A の所在区域内の小学校および中学校（以下「学校」という。）に在籍する児童・生徒とします。

2. 応募方法

(1) 応募者は、作品を在籍する学校に提出します。

応募は、各部門（条幅・半紙）につき 1 人 1 点とします。

※ どちらか 1 点でも可

(2) 学校は、学年ごとに条幅の部 1 点・半紙の部 1 点を応募します。

【応募上限点数】

小学校・・・条幅の部 6 点・半紙の部 6 点

中学校・・・条幅の部 3 点・半紙の部 3 点

※ 上記以外の作品は、学校保管としてください。

(3) 「名札」（募集要項 P. 17 をコピーしたもの）を、作品の左下へ貼付けします。

(4) 「J A 共済 京都府小・中学生書道および交通安全ポスターコンクール応募者名簿・送付状」（募集要項 P. 18、以下「応募者名簿・送付状」という。）を作成します。

(5) 「J A 共済 京都府小・中学生書道および交通安全ポスターコンクール外字報告書」（募集要項 P. 19、以下「外字報告書」という。）を作成します。

応募者名簿に外字が含まれる場合は、「外字報告書」に、「正しい漢字氏名」・「外字内容」を記入します。

(注 1) 学校は「応募者名簿・送付状」「外字報告書」の控を保管願います。

(注 2) 「名札」「応募者名簿・送付状」「外字報告書」をもとに、入賞者名簿、賞状等を作成しますので、誤りのないように、ご記入ください。

(6) 最寄りの J A へ「応募作品」「応募者名簿・送付状」「外字報告書」を提出します。

「募集要項」「名札」「応募者名簿・送付状(Excel)」「外字報告書」は、ホームページからダウンロードできます。

<http://www.jakyosai-kyoto.jp/>



QR コード

3. 作品の応募締切日

(1) 学校から J A への応募締切日 2026 年 9 月 4 日 (金)

(2) J A から J A 共済連京都への締切日 2026 年 9 月 11 日 (金)

※ どちらも締切日以降は一切受付できませんので、ご注意願います。

4. 京都府コンクールの審査

(1) 審査員 (敬称略)

○審査委員長 書道家 大江 雄峰

○審査員 京都府農林水産部理事

京都府教育庁指導部学校教育課指導主事

京都新聞 C O M 営業局長

K B S 京都事業局局長

京都府農業協同組合中央会会長理事

全国共済農業協同組合連合会京都府本部本部長

(2) 審査会 2026 年 9 月 25 日 (金)

5. 京都府コンクールの賞

(1) 特別賞<条幅の部>

○京都府知事賞 1 点 賞状・図書カード

○京都府教育委員会教育長賞 1 点 賞状・図書カード

○京都新聞賞 1 点 賞状・図書カード

○K B S 京都賞 1 点 賞状・図書カード

○京都府農業協同組合中央会会長賞 1 点 賞状・図書カード

特別賞<半紙の部>

○京都府知事賞 1 点 賞状・図書カード

○京都府教育委員会教育長賞 1 点 賞状・図書カード

○京都新聞賞 1 点 賞状・図書カード

○K B S 京都賞 1 点 賞状・図書カード

○京都府農業協同組合中央会会長賞 1 点 賞状・図書カード

(2) 全国共済農業協同組合連合会京都府本部長賞<条幅の部>

○金賞 応募作品の中から 3 点 賞状・図書カード

○銀賞 応募作品の中から 3 点 賞状

○銅賞 応募作品の中から 3 点 賞状

○佳作 応募作品の中から 3 点 賞状

全国共済農業協同組合連合会京都府本部長賞＜半紙の部＞

- 金賞 応募作品の中から 3 点 賞状・図書カード
- 銀賞 応募作品の中から 3 点 賞状
- 銅賞 応募作品の中から 3 点 賞状
- 佳作 応募作品の中から 3 点 賞状

※ 特別賞および金賞の＜条幅の部＞・＜半紙の部＞の作品につきましては、表装加工して返却いたします。

(3) 参加賞

京都府コンクール応募者のうち、学校へ作品をご提出いただいた方を対象に、参加賞を贈呈します。

なお、参加賞は 1 校あたり 300 個（書道・ポスターを含む）を上限とし、応募状況によっては、学校へ作品をご提出いただいた方全員への贈呈とならない場合があります。

※ 12 月頃、「応募者名簿・送付状」にご記載いただいた総応募作品数をもとに、学校宛に参加賞を送付します。

総応募作品数が上限を超えた場合は、上限数までの送付となります。

6. 入賞者の発表

(1) コンクール入賞者の発表は、作品提出先の J A を通じて、応募のあった学校へ文書をもって通知します。

また、J A 共済連京都のホームページにも掲載します。

(2) コンクールの上位入賞者については、作品をはじめ、氏名、学校名等を適当と判断した新聞・雑誌・ホームページ等において発表をすることがあるとともに、資材等の作成に活用することもありますのでご了承ください。

7. 全国コンクールへの出品

京都府コンクールにおいて入賞した条幅、半紙それぞれの各学年の最高位 1 点を全国コンクールへ出品します。

また、1 校を全国コンクールの学校賞へ推薦いたします。

8. 個人情報および著作権の取扱い

ご応募いただいた学校・児童・生徒の情報については、当該コンクールの目的以外には利用しません。

応募作品の著作権および作品の二次使用等に関する一切の権限（著作者人格権を侵害しない程度の加工を含む）は、応募のときから期間の制限なく全国共済農業協同組合連合会に帰属するものとします。

Ⅱ. 課題等

1. 課題

区 分		条 幅 の 部	半 紙 の 部
小 学 生	第1学年	れ き し	な え
	第2学年	は つ が	き ぼ う
	第3学年	道 し る べ	い ね か り
	第4学年	種 ま く 時	信 念
	第5学年	伝 統 の 美	幸 せ の 輪
	第6学年	地 域 の 未 来	将 来 の 姿
中 学 生	第1学年	命 育 む 農 業	文 化 遺 産
	第2学年	柔 軟 な 思 考	地 域 貢 献
	第3学年	豊 穰 の 喜 び	雲 外 蒼 天

2. 作品応募規格

(1) 応募作品

① 用紙

ア. 条幅の部

タテ約 136cm × ヨコ約 35cm (画仙紙半切)

イ. 半紙の部

タテ約 33cm × ヨコ約 24cm (半紙)

<用紙(条幅・半紙)共通>

※ 紙のサイズは、上記のサイズより長短3cm程度まで可とします。

※ 表装・裏打ち・押印等はしないでください。

② 書体

小学生は楷書、中学生は楷書または行書とします。

③ 字体

小学校学習指導要領の「学年別漢字配当表」(別表1・2)に示す字体に準ずるものとします。

(2) 学年・氏名の記入方法

作品への学年・氏名の記入は、「図例1・2」のとおりとします。

① 小学校第1学年および第2学年

学年・氏名とも「漢数字」「漢字」「ひらがな(カタカナも可)」のいずれでもかまいません。

ただし、アラビア数字は使用しないでください。

② 小学校第3学年以上

学年は「漢数字」、氏名は原則「漢字」とします。

ただし、難しい漢字の場合には、弾力的な対応をします。

③ 学年表記については、「七年、八年、九年」の記載を可能とします。

正しい書き方		誤った書き方				
図例 1	図例 2	図例 3	図例 4		図例 5	図例 6
一年 共済太郎 名札	3 1 共済 一年 太郎 2 名札	名札 学年・氏名のないもの	小学校一年 共済太郎 名札 小・中学校の別を記入したもの	小一 共済太郎 名札	平河小学校一年 共済太郎 名札 学校名を記入したもの	一年 共済太郎 名札 学年・氏名の順を誤って記入したもの

※「図例 3～6」に該当する場合は、**審査の対象外**となりますのでご注意ください。

(3) 半紙 3 文字の課題の場合

上記「図例 2」のとおり (①→②→③) とし、その場合の名前の位置は「図例 1 および 2」のいずれも可とします。

(4) J A への提出方法

作品は丸めず、作品の左下に「名札」を貼付し、「応募者名簿・送付状」および「外字報告書」を添えて、J A へ提出してください。

なお、作品が破損しているなど、審査に耐えないと判断される場合は審査の対象外といたします。

(5) 応募作品の返却

応募作品は返却しません。

ただし、京都府コンクール特別賞・全国共済農業協同組合連合会京都府本部長賞金賞の入賞作品については、返却します。

なお、返却には時間を要しますのでご了承ください。

Ⅲ. 主催・後援

主催 京都府内農業協同組合
全国共済農業協同組合連合会京都府本部

後援 京都府
京都府教育委員会
京都新聞
K B S 京都
京都府農業協同組合中央会

第 50 回 J A 共済 京都府小・中学生交通安全ポスターコンクール

I. 募集要項

1. 応募資格

京都府内 J A の所在区域内の小学校および中学校（以下「学校」という。）に在籍する児童・生徒とします。

2. 応募方法

(1) 応募者は、作品を在籍する学校に提出します。

応募は、1人1点とします。

(2) 学校は、学年ごとに2点を応募します。

【応募上限点数】

小学校・・・12点

中学校・・・6点

※ 上記以外の作品は、学校保管としてください。

(3) 「名札」（募集要項 P. 17 をコピーしたもの）を、作品の左下へ貼付けします。

※ 作品の裏面にも学校名・学年・氏名を記入してください。

(4) 「J A 共済 京都府小・中学生書道および交通安全ポスターコンクール応募者名簿・送付状」（募集要項 P. 18、以下「応募者名簿・送付状」という。）を作成します。

(5) 「J A 共済 京都府小・中学生書道および交通安全ポスターコンクール外字報告書」（募集要項 P. 19、以下「外字報告書」という。）を作成します。

応募者名簿に外字が含まれる場合は、「外字報告書」に、「正しい漢字氏名」・「外字内容」を記入します。

(注 1) 学校は「応募者名簿・送付状」「外字報告書」の控を保管願います。

(注 2) 「名札」「応募者名簿・送付状」「外字報告書」をもとに、入賞者名簿、賞状等を作成しますので、誤りのないように、ご記入ください。

(6) 最寄りの J A へ「応募作品」「応募者名簿・送付状」「外字報告書」を提出します。

「募集要項」「名札」「応募者名簿・送付状(Excel)」「外字報告書」は、ホームページからダウンロードできます。

<http://www.jakyosai-kyoto.jp/>



QR コード

3. 作品の応募締切日

(1) 学校から J A への応募締切日 2026 年 9 月 4 日 (金)

(2) J A から J A 共済連京都への締切日 2026 年 9 月 11 日 (金)

※ どちらも締切日以降は一切受付できませんので、ご注意願います。

4. 京都府コンクールの審査

(1) 審査員 (敬称略)

○審査委員長 京都市立芸術大学 名誉教授 横田 学

○審 査 員 京都府農林水産部理事
京都府総合教育センター地域教育支援部研究主事兼指導主事
京都府警察本部交通部次長
京都新聞 C O M 営業局長
K B S 京都事業局局長
京都府農業協同組合中央会会長理事
全国共済農業協同組合連合会京都府本部本部長

(2) 審査会 2026 年 9 月 25 日 (金)

5. 京都府コンクールの賞

(1) 特別賞

○京都府知事賞	1 点	賞状・図書カード
○京都府教育委員会教育長賞	1 点	賞状・図書カード
○京都府警察本部長賞	1 点	賞状・図書カード
○京都新聞賞	1 点	賞状・図書カード
○K B S 京都賞	1 点	賞状・図書カード
○京都府農業協同組合中央会会長賞	1 点	賞状・図書カード

※ 特別賞の作品につきましては、額に入れて返却いたします。

(2) 全国共済農業協同組合連合会京都府本部長賞

○金賞	応募作品の中から 1 点	賞状・図書カード
○銀賞	応募作品の中から 1 点	賞状
○銅賞	応募作品の中から 1 点	賞状
○佳作	応募作品の中から 1 点	賞状

※ 金賞の作品につきましては、額に入れて返却いたします。

(3) 参加賞

京都府コンクール応募者のうち、学校へ作品をご提出いただいた方を対象に、参加賞を贈呈します。

なお、参加賞は 1 校あたり 300 個 (書道・ポスターを含む) を上限とし、応募状況によっては、学校へ作品をご提出いただいた方全員への贈呈とならない場合があります。

※ 12月頃、「応募者名簿・送付状」にご記載いただいた総応募作品数をもとに、学校宛に参加賞を送付します。

総応募作品数が上限を超えた場合は、上限数までの送付となります。

6. 入賞者の発表

(1) コンクール入賞者の発表は、作品提出先の J Aを通じて、応募のあった学校へ文書をもって通知します。

また、J A共済連京都のホームページにも掲載します。

(2) コンクールの上位入賞者については、作品をはじめ、氏名、学校名等を適当と判断した新聞・雑誌・ホームページ等において発表をすることがあるとともに、資材等の作成に活用することもありますのでご了承ください。

7. 全国コンクールへの出品

京都府コンクールにおいて入賞した各学年の最高位 1 点を全国コンクールへ出品します。

また、学校賞について、1 校を全国コンクールの学校賞へ推薦いたします。

8. 個人情報および著作権の取扱い

ご応募いただいた学校・児童・生徒の情報については、当該コンクールの目的以外には利用しません。

応募作品の著作権および作品の二次使用等に関する一切の権限（著作者人格権を侵害しない程度の加工を含む）は、応募のときから期間の制限なく全国共済農業協同組合連合会に帰属するものとし、作品を使用する場合、標語・色等を補作することがありますのでご了承ください。

Ⅱ．課題等

1. 課題

交通安全を訴えるためのポスターとします。

- (1) 子ども向けまたは歩行者向けの交通安全ポスター（児童・生徒に交通法規や規則を守らせようとするもの。）
 - (2) 運転者向けの交通安全ポスター（自動車〔農耕作業用自動車を含む〕・バイク・自転車などを運転する人に交通事故の防止を呼びかけるもの。）
- ※ 農耕作業用自動車を描く場合は、公道での交通事故防止を呼びかけるものが対象となります。

2. 作品応募規格

(1) 応募作品

- ① 本人の作品であり、かつ他のコンクール等に応募していないもので、模作（既存の作品やインターネット上の画像のまねをして作ったもの）でないものに限ります。

※ 模作であることが判明した場合、受賞を取り消すことがあります。

- ② 交通法規や規則に反しないものとします。

ア．車は左側、歩行者は右側通行とするなど、交通ルールに合ったものとする。

イ．**信号機の色**は、運転者から見て、左から **青・黄・赤** と正しく配列し、歩行者・自転車専用については、**赤・青** と**正しく配列**する。

ウ．車の運転者および同乗者は、**シートベルトを正しく着用**している。

エ．6才未満の乳・幼児については、**チャイルドシートを正しく使用**している。

オ．バイク・自転車に乗っている場合は、**ヘルメットを正しく着用**している。

カ．**交通標識を正しく描いている。**

キ．**自転車のブレーキ・ライト・反射材・ヘルメットのひもが描かれている。**

（注）信号機の配列誤り、交通標識の書き間違い、シートベルトやチャイルドシート、ミラー、自転車のブレーキ・ライト・反射材、ヘルメットのひもなどの記載漏れが散見されますので、ご注意ください。

- ③ 応募作品は、固有の名称（マーク等含む）が記入されていないものとします。

（例）車 両 → メーカー名（メーカーが特定されるマークを含む）、車名、ナンバープレートの番号等。

その他 → 人物の衣服・持ち物のメーカー名、商標等。

風景の中の商店・ビルの名前の看板等。

④ 応募作品の標語および言葉の使用については、特に制約をもうけません。

また、標語を使用する場合には、既製・創作のもの等を問いませんが、固有の名称（商品名等）は使用しないでください。

(2) 作品の規格・材質

① サイズ：約 54 cm × 約 39 cm（四つ切サイズ）

※ 四つ切サイズ以外の用紙は使用しないでください。

② 画材：描画材料は特に制限をもうけません。

(3) J A への提出方法

作品は折ったり丸めたりせず、作品の左下に「名札」を貼付し、作品の裏面に学校名・学年・氏名を記載のうえ、「応募者名簿・送付状」「外字報告書」を添えて、J A へ提出してください。

なお、作品が破損しているなど、審査に耐えないと判断される場合は審査の対象外といたします。

(4) 応募作品の返却

応募作品は返却しません。

ただし、京都府コンクール特別賞・全国共済農業協同組合連合会京都府本部長賞金賞の入賞作品については、返却します。

なお、返却には時間を要しますのでご了承ください。

Ⅲ. 主催・後援

主催	京都府内農業協同組合 全国共済農業協同組合連合会京都府本部
後援	京都府 京都府教育委員会 京都府警察本部 京都新聞 K B S 京都 京都府農業協同組合中央会

小学校学習指導要領

学年別漢字配当表

第一学年	一 右 雨 円 王 音 下 火 花 貝 学 氣 九 休 玉 金 空 月 犬 見 五 口 校 左 三 山 子 四 糸 字 耳 七 車 手 十 出 女 小 上 森 人 水 正 生 青 夕 石 赤 千 川 先 早 草 足 村 大 男 竹 中 虫 町 天 田 土 二 日 入 年 白 八 百 文 木 本 名 目 立 力 林 六 (80字)
第二学年	引 羽 雲 園 遠 何 科 夏 家 歌 画 回 会 海 絵 外 角 楽 活 間 丸 岩 顔 汽 記 帰 弓 牛 魚 京 強 教 近 兄 形 計 元 言 原 戸 古 午 後 語 工 公 広 交 光 考 行 高 黄 合 谷 国 黒 今 才 細 作 算 止 市 矢 姉 思 紙 寺 自 時 室 社 弱 首 秋 週 春 書 少 場 色 食 心 新 親 図 数 西 声 星 晴 切 雪 船 線 前 組 走 多 太 体 台 地 池 知 茶 昼 長 鳥 朝 直 通 弟 店 点 電 刀 冬 当 東 答 頭 同 道 読 内 南 肉 馬 壳 買 麦 半 番 父 風 分 聞 米 歩 母 方 北 毎 妹 万 明 鳴 毛 門 夜 野 友 用 曜 来 里 理 話 (160字)

第三学年	惡安暗医委意育員院飲運泳馭央橫屋温化荷界 開階寒感漢館岸起期客究急級宮球去橋業曲局 銀区苦具君係輕血決研鼎庫湖向幸港号根祭皿 仕死使始指齒詩次事持式寔写者主守取酒受州 拾終習集住重宿所暑助昭消商章勝乘植申身神 真深進世整昔全相送想息速族他打对待代第題 炭短談着注柱丁帳調追定庭笛鉄軫都度投豆島 湯登等動童農波配倍箱焮發反坂板皮悲美鼻筆 氷表秒病品負部服福物平返勉放味命面問役藥 由油有遊予羊洋葉陽樣落流旅両緑礼列練路和 (200字)
第四学年	愛案以衣位茨印英榮媛塩岡億加果貨課芽賀改 械害街各覺渴完官管関観願岐希季旗器機議求 泣給拳漁共協鏡競極熊訓軍郡群徑景芸欠結建 健驗固功好香候康佐差菜最埼材崎昨札刷察参 産散残氏司試兇治滋辞鹿失借種周祝順初松笑 唱焼照城縄臣信井成省清静席積折節説浅戦選 然争倉巢束側続卒孫帶隊達単置仲沖兆低底的 典伝徒努灯働特徳枋奈梨熱念敗梅博阪飯飛必 票標不夫付府阜富副兵別辺変便包法望牧末満 未民無約勇要養浴利陸良料量輪類令冷例連老 勞録 (202字)

第 五 学 年	庄圉移因永營衛易益液演應往桜可仮価河過快 解格確額刊幹慣眼紀基寄規喜技義逆久旧救居 許境均禁句型經潔件險檢限現減故個護効厚耕 航鉉構興講告混查再災妻採際在財罪殺雜酸贊 士支史志枝師資飼示似識質舍謝授修述術準序 招証象賞条状常情織職制性政勢精製稅責績接 設絶祖素総造像増則測属率損貸態団断築貯張 停提程適統堂銅導得毒独任燃能破犯判版比肥 非費備評貧布婦武復復仏粉編弁保墓報豊防貿 暴脉務夢迷綿輸余容略留領歴 (193字)
第 六 学 年	胃異遺域宇映延沿恩我灰拈革閣割株干卷看簡 危机揮貴疑吸供胸郷勤筋系敬警劇激穴券絹権 憲源巖己呼誤后孝皇紅降鋼刻穀骨困砂座濟裁 策冊蚕至私姿視詞誌磁射捨尺若樹収宗就衆從 縦縮熟純処署諸除承将傷障蒸針仁垂推寸盛聖 誠舌宣専泉洗染錢善奏窓創装層操蔵臈存尊退 宅担探誕段暖値宙忠著庁頂腸潮賃痛敵展討党 糖届難乳認納脳派拝背肺俳班晩否批秘俵腹奮 並陞閉片補暮宝訪亡忘棒枚幕密盟模訳郵優預 幼欲翌乱卵覧裏律臨朗論 (191字)

字体についての解説

明朝体と筆写の楷書との関係について

常用漢字表では、個々の漢字の字体（文字の骨組み）を、明朝体のうちの一種を例に用いて示した。このことは、これによって筆写の楷書における書き方の習慣を改めようとするものではない。字体としては同じであっても、明朝体の字形と筆写の楷書の字形との間には、いろいろな点で違いがある。それらは、印刷文字と手書き文字におけるそれぞれの習慣の相違に基づく表現の差と見るべきものである。以下に、分類して、それぞれの例を示す。いずれも「明朝体－手書き（筆写の楷書）」という形で、左側に明朝体、右側にそれを手書きした例を示す。

1 明朝体に特徴的な表現の仕方があるもの

(1) 折り方に関する例

衣－衣 去－去 玄－玄

(2) 点画の組合せ方に関する例

人－人 家－家 北－北

(3) 「筆押さえ」等に関する例

芝－芝 史－史

入－入 八－八

(4) 曲直に関する例

子－子 手－手 了－了

(5) その他

乚・乚－乚 々－々 心－心

2 筆写の楷書では、いろいろな書き方があるもの

(1) 長短に関する例

雨 — 雨 雨 戸 — 戸 戸 戸

無 — 無 無

(2) 方向に関する例

風 — 風 風 比 — 比 比

仰 — 仰 仰

糸 — 糸 糸 𦵏 — 𦵏 𦵏 𦵏 — 𦵏 𦵏

主 — 主 主 言 — 言 言 言

年 — 年 年 年

(3) つけるか、はなすかに関する例

又 — 又 又 文 — 文 文

月 — 月 月

条 — 条 条 保 — 保 保

(4) はらうか、とめるかに関する例

奥 — 奥 奥 公 — 公 公

角 — 角 角 骨 — 骨 骨

(5) はねるか、とめるかに関する例

切－切 切 切

改－改 改 改

酒－酒 酒

陸－陸 陸 陸

穴－穴 穴 穴

木－木 木

来－来 来

糸－糸 糸

牛－牛 牛

環－環 環

(6) その他

令－令 令 外－外 外 外

女－女 女 叱－叱 叱 叱

<別 紙> 名札（実物大）

この様式を拡大・縮小せず、そのままコピーしてご利用ください。

【注意事項】

1. 名札は、学校名・学年・氏名・J A名を楷書で明記し、作品の左下に必ず貼付けしてください。

※ 学校名・氏名には、必ずフリガナを記入してください。

2. 名札に学校名等が明記されていない場合には、審査の対象としないことがあります。

※ 最寄りのJ A名が分からない場合は、未記入をお願いします。

3. 交通安全ポスターについては、作品の裏面にも学校名・学年・氏名を記載してください。

(のりしろ)	
県 名	キョウ ト フ 京 都 府
学校名	私・市・町・組合立
	フリガナ
	学校
学 年	第 学年
氏 名	フリガナ
J A名	J A

(のりしろ)	
県 名	キョウ ト フ 京 都 府
学校名	私・市・町・組合立
	フリガナ
	学校
学 年	第 学年
氏 名	フリガナ
J A名	J A

J A 共済京都府小・中学生書道および交通安全ポスターコンクール 応募者名簿・送付状

県名	京都府	住所 【学校】	〒
J A 名			

フリガナ		担当者名	
学校名		T E L	

【控】を学校で保管願います。

条幅の部				半紙の部				交通安全ポスターの部			
学年	氏 名	フリガナ	外字※	学年	氏 名	フリガナ	外字※	学年	氏 名	フリガナ	外字※
小 1				小 1							
小 2				小 2							
小 3				小 3							
小 4				小 4							
小 5				小 5							
小 6				小 6							
中 1				中 1							
中 2				中 2							
中 3				中 3							

※ 外字がある学年は、外字欄に○を付してください。

応募作品点数	区分	部門・学年別小計<学校に応募があった全ての数を記載してください>									合計	総応募作品数 (①～③の合計)
		小 1	小 2	小 3	小 4	小 5	小 6	中 1	中 2	中 3		
	条幅										①	※参加賞送付数 (上限あり)
	半紙										②	
	ポスター										③	

※ 参加賞は、総応募作品数を基準に 1 校 300 個 (書道・ポスターを含む) を上限として送付します。

**ＪＡ共済京都府小・中学生書道および交通安全ポスターコンクール
外字報告書**

JA名	
学校名	
担当者名	

外字	有 ・ 無
----	-------

【控】を学校で保管願います。

●下記内容は記入例です

応募の部	学年	フリガナ
		正しい漢字氏名
ポスター	小 5	ヨシダ リョウ
		吉田 亨
外字内容	氏名の「吉」の上部の字体は「土」になります。	

応募の部	学年	フリガナ
		正しい漢字氏名
外字内容		

応募の部	学年	フリガナ
		正しい漢字氏名
外字内容		

応募の部	学年	フリガナ
		正しい漢字氏名
外字内容		